



まほろば秦野通信

平成27年5月12日

秦野市市長室広報課

タイトル	市制施行60周年&名水百選選定30周年を記念した知的好奇心の旅 「秦野名水さんぽ～春～」を実施しました
When (いつ)	5月10日 午前8時半～午後3時
Where (どこで)	市内の湧水、旧水道施設、葛葉峡谷、くずはの広場など
Who (だれが)	市民参加者29名と市環境保全課職員
What (なにを)	市民参加を募り、市環境保全課職員の案内で、「秦野名水」に関連した各ポイントを解説しながら歩いて巡りました。
How (どのように)	名水百選「 <u>秦野盆地湧水群</u> 」の代表的な湧水（今泉名水桜公園、弘法の清水など）、 <u>普段は見るできない旧水道施設</u> 、 <u>秦野盆地を形成する地層を目視できる葛葉峡谷の露頭</u> と、そこから湧き出す清水を見学しました。（全行程約6km）
Why (なぜ)	『秦野名水の歴史的施設への潜入と、秦野盆地創生の証拠「葛葉峡谷」をさんぽで巡る』をテーマに開催した「秦野名水さんぽ～春～」。 今年は、 <u>市制施行60周年</u> であるとともに、 <u>名水百選選定30周年</u> であることもあり、市民参加者に、かけがえのない市民共有の財産である「秦野名水」に直に触れてもらい、それを後世に引き継いでいくことの大切さを考えてもらうとともに、ふるさと秦野への誇りと愛着を深めてもらうことを目的として実施しました。 <u>参加者アンケート</u> では、 「個人では見るできない場所を見学できたことは貴重だった。」 「良質な水環境で生活できていることを知り秦野市に住んでいることを幸せに感じました。」 「他市から移り住んできたが、水の環境に良い所に住んでいることに感動しました。」 「秦野の地下水の歴史を聞いて奥深さを知ることができた。」 「次回も是非参加したいと思った。」 などの意見をいただき、盛況のうちに終えることができました。

まほろば秦野通信

	 <p style="text-align: center;">紀伊ノ守水源</p>  <p style="text-align: center;">葛葉峡谷の露頭 ※当日の写真は提供できません</p>
<p>Howmuch (予算)</p>	<p>「おいしい秦野の水～丹沢の雫～」を参加者に配布。</p>
<p>過去の実績</p>	<p>平成26年11月9日に開催。この時の参加者アンケートでは、「身近にありながら知らなかった旧水道施設を見ることができて興味深かった」「ますます秦野が好きになった」などの好評をいただきました。</p>
<p>今後の取り組み</p>	<p>11月8日に「はだの名水さんぽ～秋～」を、今回とは異なるテーマ『<u>生活の中にある名水百選「秦野盆地湧水群」</u>』で開催予定です。同様に市民参加を募ります。</p>
<p>問い合わせ</p>	<p>環境産業部 環境保全課 地下水・環境指導担当 担当：岩瀬 電話0463(82)9618(直通)</p>